

2017 年 9 月 29 日

## 第 48 回「博報賞」受賞者決定

博報財団(公益財団法人 博報児童教育振興会)は、第 48 回「博報賞」の受賞者を決定し、本日発表いたしましたのでお知らせいたします。

今年度は団体 8 件、個人 2 件、合計 10 件の「博報賞」が選出されました。「博報賞」の贈呈式は、11 月 10 日(金)午後 4 時より、日本工業倶楽部(東京都千代田区)にて行われます。

### ■当事業の目的

当事業は、児童・生徒の「豊かな人間性育成」に尽力されている学校・団体・教育実践者の顕彰を通して、児童教育の現場を支援することを目的としています。

### ■賞の内容

「国語・日本語教育部門」「特別支援教育部門」「日本文化理解教育部門」「国際文化理解教育部門」「教育活性化部門」の 5 部門が贈呈対象であり、教育委員会、学識経験者など第三者から推薦された候補者の中から、審査会(委員長:押谷由夫 武庫川女子大学大学院教授)において審議決定されます。

受賞者には、賞状と副賞金(100 万円)が贈られます。また、受賞者の中から特に奨励に値するものとして「文部科学大臣賞」が贈られます。

### ■今年度の受賞者

今年度は「国語・日本語教育部門」2 件、「特別支援教育部門」2 件、「日本文化理解教育部門」1 件、「国際文化理解教育部門」1 件、「教育活性化部門」4 件、合わせて 10 件に「博報賞」が贈呈されます。文部科学大臣賞は 2 件に贈られます。各部門の受賞者は次ページをご覧ください。

博報財団(正式名称:公益財団法人 博報児童教育振興会)は、株式会社博報堂の創業 75 周年を記念して 1970 年に設立されました。「ことばの力」を根幹に置き、子どもたちの成長に寄与したいとの願いから、「博報賞」「児童教育実践についての研究助成」「国際日本研究フェローシップ」「世界の子ども日本語ネットワーク推進」などの児童教育の支援につながる活動を行っています。2017 年にはこれらの事業に加え、新たに「博報財団こども研究所」を設立しました。

◇ 公式ホームページ <http://www.hakuhofoundation.or.jp/> ◇

### ■本件に関するお問い合わせ先:

公益財団法人 博報児童教育振興会  
博報賞担当  
TEL. 03-5570-5008 / FAX. 03-5570-5016  
E-mail. [hakuho.foundation@hakuhodo.co.jp](mailto:hakuho.foundation@hakuhodo.co.jp)

2017 年 9 月 29 日

## 第 48 回博報賞受賞者一覧

### 国語・日本語教育部門：2 件

島根県	浜田市立弥栄中学校	学びをつなぎ、学びを深める学校図書館活用教育の推進
大阪府	植田恭子	中学校国語科における探究的な学びの実践と研究

### 特別支援教育部門：2 件

広島県	重度・重複障害児スポ・レク活動教室「はなまるキッズ」	重度・重複障害児の運動・スポーツ開発とボランティア支援者の育成
滋賀県	小西喜朗	発達障害児支援から発達支援システムの構築と具現化

### 日本文化理解教育部門：1 件

島根県	奥出雲町文化体験実行委員会 ★	世界で一つの「炎」を守り、つなげる「たたら体験学習」
-----	-----------------	----------------------------

### 国際文化理解教育部門：1 件

東京都	多言語絵本の会 RAINBOW	子どもたちの母語育成を支援する多言語電子絵本の制作
-----	-----------------	---------------------------

### 教育活性化部門：4 件

秋田県	大館市立花岡小学校	「習う」から「学ぶ」へ 児童主体の「花岡チャレンジ活動」
東京都	特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会	冒険遊び場づくりの推進を通じた子どもの成育環境向上
長野県	上田市立菅平小学校	主体的に地域を学ぶ全校児童参加型の会社「菅小ドリームワークス」
新潟県	津南町立津南中学校 ★	町を支え、町に支えられて行う、地域貢献の取組

★印は博報賞にあわせて文部科学大臣賞受賞